

# 愛知大学 語学教育研究室 公開講演会 第1回 開催報告

## なぜ、たなべゼミ生の英語力は驚異的に伸びるのか

——英語力をつけるためのあれや、これや——



2013年10月12日(土) 14:00~  
名古屋校舎 L804 教室  
講師：専修大学教授 田邊祐司

田邊先生のゼミ学生の英語力は確かに驚異的に伸びている。ただし、先生が学生に膨大な課題を課して強引に引っ張っているというのではない。また、最新の英語教育理論に基づいているとか、コンピューターを駆使しているというものでもない。

基本的には、田邊ゼミに入ると学生が自主的に英語学習を始めるのである。そのような雰囲気がある一つの学年から次の学年へと受け継がれる。



例えば、週に3回も朝早くから田邊研究室の中では音読の練習が始まるという。これも強制的にやらせているわけではない。語学学習はとかくこの問題となりがちだが、集団として学習する観点を見逃さない。このような学習者の視点に立った英語教育ではあるが、それには先生ご自身の日ごろから蓄積された膨大な資料や仕掛けがあちこちに見られる。講演のなかで行われた二人一組によるクイック・レスポンスなどもその一つである。

ただし、田邊先生の英語教育実践において極めて特異な点は、日本語を排除しないでむしろ積極的に利用している点である。それは、かつて行われていた高度な和文英訳や同時通訳や英和辞典・和英辞典の活用などにも見られる。

これらを含め、学生をやる気にさせる仕掛けや小道具がなかったら、もちろん学生集団は自主的に動かない。そして最後に、田邊先生の暖かい人柄こそ最終的な武器である。この先生なら最後までついていくぞと思わせるものがあるのだ。

(文責 早川 勇)



【クイック・レスポンス】